

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	NPO・NGO論（Non-Profit Organization and Non-Governmental Organization）		
ナンバリングコード	E30417	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル 経済学
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 後期
必修・選択区分	選択：経営経済学部 コース選択必修：情報メディア学科 情報コミュニケーションコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E000351	クラス名	-
担当教員名	高見 大介、鈴木 照夫、吉村 充功		
履修上の注意、 履修条件	・ 授業に関係のない私語、読書、内職、飲食および居眠りは厳禁です。また、携帯電話はマナーモードにするか電源を切ってください。ただし、授業に関する議論は大いに歓迎です！ ・ 後半の授業は現場での実践（佐伯市中心部を予定）があります。集中実施ですので、出席できるように日程を調整して下さい。		
教科書	なし		
参考文献及び指定図書	なし		
関連科目	財政学、公共経済学、地方財政論、地域づくり副専攻科目		

○基本情報		
授業の目的	1995年の阪神淡路大震災での救援活動を通じてNPO・NGO（民間非営利組織）の活動が注目されました。1998年には特定非営利活動促進法（通称NPO法）が制定され、制度面での支援が整えられ始めました。まちづくりや福祉、環境、国際協力など20の分野で様々な取り組みが各団体で行われ、私たちの生活を支える存在として無くてはならない存在となっています。また、2015年には国連において「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が発効され、持続可能な開発目標（SDG、SDGs）の取り組みにおいても、NPO・NGOは大きな役割が期待されています。本授業では、ボランティア・社会貢献の視点から見たNPO・NGOの役割と實際を学び、その社会的な意味、課題などについて学びます。新しい主体としてのNPO・NGOについて学ぶことで地域社会のさまざまな問題、地方創生への主体的な取り組みのあり方についても考えます。	
授業の概要	本授業の前半では、講義を通じて、NPO・NGOとは何か、どんな性格を持った団体か、現代社会でどのような役割を果たしているか、地域社会にどのような意義や効果をもたらしているのかを俯瞰的に学びます。また、授業後半では、実際にNPO活動に直結するワークショップを地域で実施します。学生以外のステークホルダーとの地域でのアクティブラーニング型授業を通じて、NPOについてより深く理解し、地域社会に貢献することの意義を考察していきます。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「共同担当方式」
	(3) アクティブ・ラーニング	「PBL（課題解決型学習）」
地域志向科目	カテゴリー I：ステークホルダーとの協働による課題解決型学修科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準（合計100点）		
到達目標の観点	到達目標	テスト （期末試験・中間確	提出物 （レポート・作品等）	無形成果 （発表・その他）
【関心・意欲・態度】	授業での積極的な発言や、ワークショップ等での参加意欲を示すことが出来、積極的に発言できる		10点	
【知識・理解】	① NPO・NGO活動の具体例を知ること、現代社会でのNPO・NGOの果たす役割・機能を理解できる。		30点	
【技能・表現・コミュニケーション】	② NPOの活動に直結する地域の魅力発見をするとともに、課題解決に向けてのビジョン案をチームでまとめることができる。		10点	20点
【思考・判断・創造】	③ ワークショップ活動を踏まえて、現実的なNPOの活動計画を立案できる。		30点	
○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）				
【知識・理解】については、中間レポート（40点）で評価します。 【技能・表現・コミュニケーション】については、ワークショップのグループ成果プレゼン（20点）とワークショップのふり返りレポート（10点）で評価します。 【思考・判断・創造】については、ワークショップの事前課題レポート（10点）とワークショップを踏まえた活動計画レポート（20点）で評価します。 レポートについては次回以降の授業中に返却します。				

○その他

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	NPO・NGO論（Non-Profit Organization and Non-Governmer	授業コード	E000351
	担当教員	高見 大介、鈴木 照夫、吉村 充功		
学修内容				
1. オリエンテーション【全員】 本授業の目的、NPOとは何か、授業の進め方等について説明する				
	予習	新聞等のメディア媒体を利用し、NPO・NGOの記事、ニュースなどの情報を収集、整理して下さい。		(約2.0h)
	復習	全国や大分県内のNPO団体の現状をまとめて下さい。		(約2.0h)
2. 法的な位置づけから見たNPO/NGO【鈴木】 NPO法の成り立ちとその運用を学ぶ				
	予習	新聞等のメディア媒体を利用し、NPO・NGOの記事、ニュースなどの情報を収集、整理して下さい。		(約2.0h)
	復習	授業内容について、事例をまとめて下さい。		(約2.0h)
3. ボランティア・社会貢献の視点から見たNPO/NGOの役割と実際(1)【高見】 NPO活動の事例を確認し概念化します。また歴史や世界の動きをつかみます				
	予習	新聞等のメディア媒体を利用し、NPO・NGOの記事、ニュースなどの情報を収集、整理して下さい。		(約2.0h)
	復習	授業内容について、事例をまとめて下さい。		(約2.0h)
4. ボランティア・社会貢献の視点から見たNPO/NGOの役割と実際(2)【高見】 県内のNPO法人の活動事例を見ます				
	予習	新聞等のメディア媒体を利用し、NPO・NGOの記事、ニュースなどの情報を収集、整理して下さい。		(約2.0h)
	復習	授業内容について、事例をまとめて下さい。		(約2.0h)
5. ボランティア・社会貢献の視点から見たNPO/NGOの役割と実際(3)【高見】 国際的な活動を行うNGOの取り組み事例を学びます				
	予習	新聞等のメディア媒体を利用し、NPO・NGOの記事、ニュースなどの情報を収集、整理して下さい。		(約2.0h)
	復習	授業内容について、事例をまとめて下さい。		(約2.0h)
6. ボランティア・社会貢献の視点から見たNPO/NGOの役割と実際(4)【高見】 災害時でのNPO法人の活躍				
	予習	新聞等のメディア媒体を利用し、NPO・NGOの記事、ニュースなどの情報を収集、整理して下さい。		(約2.0h)
	復習	授業内容について、事例をまとめて下さい。		(約2.0h)
7. ボランティア・社会貢献の視点から見たNPO/NGOの役割と実際(5)【高見】 平常時でのNPO・NGOの活動				
	予習	新聞等のメディア媒体を利用し、NPO・NGOの記事、ニュースなどの情報を収集、整理して下さい。		(約2.0h)
	復習	授業内容について、事例をまとめて下さい。		(約2.0h)
8. 前半のまとめ【高見】 これまでの講義のまとめとしてのレポート作成				
	予習	これまでの学修内容についてまとめて下さい。		(約2.0h)
	復習	中間レポート課題に取り組んで下さい。		(約2.0h)

○授業計画	科 目 名	NPO・NGO論（Non-Profit Organization and Non-Governmer	授業コード	E000351
	担当教員	高見 大介、鈴木 照夫、吉村 充功		
学修内容				
9. ワークショップ(1)【吉村・鈴木】 現地研修の目的、内容説明。地域活動を計画するための発想法。 NPO活動は地域の問題と密接に関係します。そのため、NPO活動の企画を立案するためには、対象とする地域の実情を知り、その地域の魅力を踏まえて、地域課題に対して適切な解決策を立案、事業化していくことが重要です。そこで、本授業の後半では、地域のステークホルダー（住民・高校生等）と一緒に実際に地域活性化につながる活動を立案します。				
	予習	佐伯市中心部の現状と課題、政策の動向について情報収集を行い、整理して下さい。		(約2.0h)
	復習	佐伯市中心部の現状と課題、政策の動向について情報収集を行い、整理して下さい。		(約2.0h)
10. ワークショップ(2)【吉村・鈴木】 地域についての情報を収集する				
	予習	佐伯市中心部の現状と課題、政策の動向について情報収集を行い、整理して下さい。		(約2.0h)
	復習	佐伯市中心部の現状と課題、政策の動向について情報収集を行い、整理して下さい。		(約2.0h)
11. ワークショップ(3:現地研修①)【吉村・鈴木】 対象地域を佐伯市中心部として、「地域の隠れた魅力」「地域の課題」を発見・解決策を考える、「講義＋街歩き＋ワークショップ」からなる現地研修を実施します。 現場で企画を考える:オリエンテーション、ジグソー学修による地域課題整理				
	予習	佐伯市中心部の現状と課題、政策の動向について情報収集を行い、整理して下さい。		(約2.0h)
	復習	佐伯市中心部の現状と課題、政策の動向について情報収集を行い、整理して下さい。		(約2.0h)
12. ワークショップ(3:現地研修②)【吉村・鈴木】 現場で企画を考える:フィールドワーク(地域の魅力を知る)				
	予習	佐伯市中心部の現状と課題、政策の動向について情報収集を行い、整理して下さい。		(約2.0h)
	復習	自分のアイデアをまとめて自分の言葉で他者と共有できるように整理してください		(約2.0h)
13. ワークショップ(3:現地研修③)【吉村・鈴木】 現場で企画を考える:グループワーク(地域の魅力をまとめ、地域課題解決を行うNPO活動のコンセプトを考える)				
	予習	自分のアイデアをまとめて自分の言葉で他者と共有できるように整理してください		(約2.0h)
	復習	他者のアイデアと自分のアイデアを比較し共通点や異なる点を分析し、融合できるかを検討してください		(約2.0h)
14. ワークショップ(3:現地研修④)【吉村・鈴木】 現場で企画を考える:成果発表				
	予習	ワークショップを踏まえた発表内容について、各自の視点で再整理を行って下さい。		(約2.0h)
	復習	ワークショップを踏まえた発表内容について、各自の視点で再整理を行って下さい。		(約2.0h)
15. ふり返り、まとめ【吉村・鈴木】 ワークショップを踏まえた現実的なNPOの活動計画の方向性について、ディスカッション等を通じて考えます				
	予習	ワークショップを踏まえ、行ってみたいNPO活動について個人で考えて下さい。		(約2.0h)
	復習	ワークショップを踏まえた現実的なNPOの活動計画案を作成して下さい。		(約2.0h)
16.				
	予習			
	復習			